2024年12月25日
MIRARTHホールディングス株式会社

MIRARTH Agri Tech
ヨーロッパへのカシューナッツ初輸出を記念したセレモニーを開催
～ カンボジアにおけるカシューナッツ産業の持続的な発展に向けて ～

MIRARTHホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区／代表取締役：島田和一）のグループ会社である MIRARTH エナジーソリューションズ株式会社（本社：東京都新宿区／代表取締役：谷口健太郎）は、株式会社トッププランニング JAPAN（本社：東京都中央区／代表：村山哲生）、株式会社福山コンサルタント（本社：福岡県福岡市／代表：栄徳洋平）と共に、MIRARTHグリーンテック株式会社（日本国内法人：東京都新宿区／代表取締役：谷口健太郎）および同社の100%出資により MIRARTH Agri Tech Co., Ltd.（カンボジア現地法人、以下「MAT」）を設立し、カンボジア産のカシューナッツ加工事業とカシューナッツ殻を活用したバイオマス燃料化事業に2024年2月より参画しております。

オランダに本拠を置くNuts2 B.V.（本社：オランダ、以下「Nuts2 B.V.社」）と出荷に関する契約を締結し、11月8日にカンボジアからヨーロッパへ初めてとなる同国産カシューナッツの継続的な出荷を開始しました。

この度の輸出は、MATにおきましても初めてのヨーロッパへの輸出になります。

輸出開始のお祝いとカンボジアにおけるカシューナッツ産業の持続的な発展を祈念したセレモニーとカンボジア農業大臣および EU 各国大使による当工場の視察を実施いたしましたので、お知らせします。



写真左から、
MIRARTHグリーンテック 代表取締役 谷口健太郎、コンポントム州副知事 H.E. Nhek Bankheng、
カンボジア商務省（MOC）次官 H.E. Bora Samheng、農林水産省（MAFF）副大臣 H.E. Toch Bunhour

■　当日の様子

今回のセレモニーには、カンボジア政府関係者をはじめ、多くの方々にご出席いただきました。特に、カンボジア農林水産省（MAFF）副大臣の H.E. Toch Bunhour やカンボジア商務省（MOC）次官の H.E. Bora Samheng さらにコンポントム州副知事の H.E. Nhek Bankheng といった要人の方々にもご臨席いただき、農家の皆さまを含む多くの関係者と共に今回の輸出成功を祝いました。

セレモニーでは、持続可能な農業の推進やカシューナッツ産業を通じた地域経済の発展についての意見交換も行われ、カンボジアが持つポテンシャルの高さを改めて認識することができました。

■　MIRARTH グリーンテック　代表取締役　谷口健太郎　挨拶

カシューナッツが切り開くカンボジアの新たな未来

カンボジアにカシューナッツの加工工場を作るという意義は、新たな雇用を作り出すのみならず、加工することで生まれる付加価値により、カンボジアの GDP を押し上げていくためのお手伝いができることを光栄に思っています。

初出荷の 16 トンを皮切りに、継続的に出荷をし、来年の春までに 250t ほどのヨーロッパへの出荷を予定しております。カシューナッツの加工にあたり、MIRARTH Agri Tech としても品質にこだわり、衛生管理の認証である HACCP に基づいて加工をし、また SDGs の目標である貧困撲滅や児童労働の回避を実現させるために、カシューナッツの生産過程が追跡できるようトレーサビリティの管理にも取り組んでいます。また、カシューナッツが秘めている能力として、殻のもつエネルギーがあります。このエネルギーを活用することで、カンボジアのエネルギーの一部を純粋な国産のエネルギーに変えていけるだけでなく、カーボンニュートラルな世界の実現に向けた取り組みとなりえます。

カシューナッツを加工する過程で生まれる殻等を利用したバイオマス発電についても、並行して進めていく計画です。MIRARTH Agri Tech のカシューナッツ工場が、カンボジア、コンポントム、そしてここにご列席の皆さまの益々の幸せと繁栄に貢献できることを祈念して、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



MIRARTH グリーンテック　代表取締役　谷口健太郎

コンポントム州副州知事の H.E. Nhek Bankheng から欧州連合へのカシューナッツ輸出の実現に対する感謝や今後の MAT の事業への期待のお言葉をはじめ、ご来賓の皆さまからも温かいお言葉をいただきました。

■　カンボジア農林水産大臣および EU 各国大使が当工場を視察、谷口との意見交換を実施

H.E. Dith Tina(カンボジア農林水産大臣)、そして、H.E. Igor Drismans（欧州連合（EU）大使)、H.E. Stefan Messerer（ドイツ大使館 大使)、 Mr. Fabrice Etienne（フランス大使館 次席大使)、H.E. Martin Vavra（チェコ大使館 大使）が当工場の視察に来られました。本視察は、EU がカンボジアの農業分野への支援を強化するにあたり、現場の現状を深く理解し、具体的な課題と可能性を把握することを目的の一環として実施されたものです。当社の生産体制や地元農家との連携について視察いただく中で、現地での取り組みが地域経済や持続可能な農業の発展に与える影響について意見交換が行われました。





■　カンボジアにおけるこれまでの主な取り組み

2024 年 2 月：

・既存工場増設にあたり着工式を執り行う

同年 3 月：

・カンボジア工業科学技術革新省と「カンボジア産カシューナッツ殻を活用したバイオマス活用事業の開発」に関する覚書を締結する

同年 6 月：

・増設工事の完了、カシューナッツ加工工場「MIRARTH Cashew Nuts Factory Kampong Thom」の竣工式を執り行う

・カンボジア農林水産省農業産業局主催の地場産業の育成を目的としたカシューナッツ品評会「Cashew Nuts Outstanding Processors Competition in 2024」で『名誉賞』を受賞する

同年 10 月

・オランダの Nuts２ B.V.社とカシューナッツの継続的な出荷に関する契約を締結する

同年 11 月

・Nuts２ B.V.社へ第一弾として、約 16 トンを出荷する

引き続きカンボジアにおけるカシューナッツ産業の持続的発展とカシューナッツ殻や残渣を活用したバイオマス燃料化事業に取り組み、カーボンニュートラルな世界の実現とカンボジアの経済発展に貢献してまいります。

■　当社グループの SDGs 達成に向けた取り組み

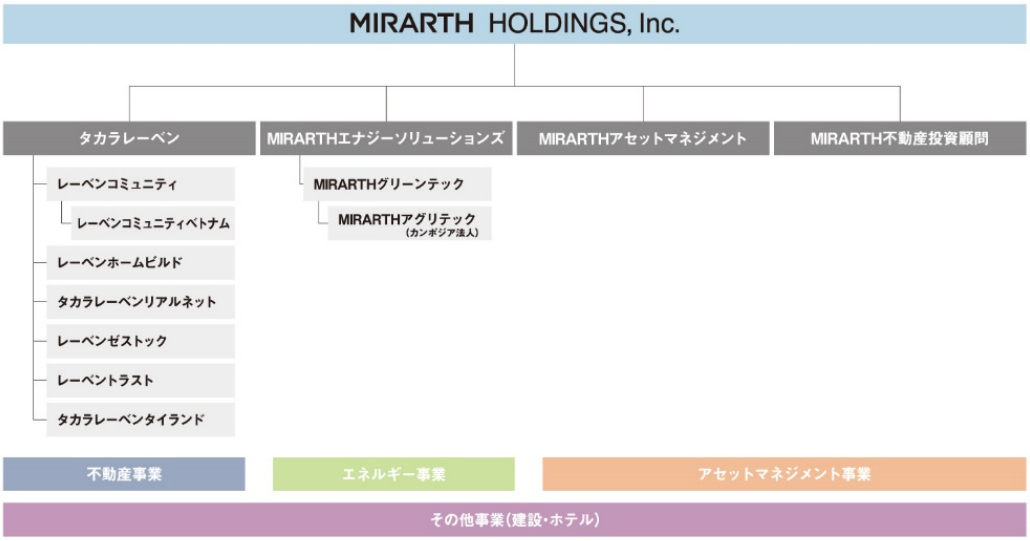
当社グループでは、「サステナブルな環境をデザインする力で、人と地球の未来を幸せにする。」を Our Purpose（存在意義）として掲げ、住宅の供給や自然エネルギーの導入など、事業を通じたサステナビリティ活動に取り組むことで、社会課題の解決と SDGs の達成に貢献したいと考えております。

コア事業の不動産事業を主に担うタカラレーベンにおいては、2022 年に地域戦略推進部を新設し、日本全国の地域創生への取り組みを加速させるべく取り組みを進めております。また、都市開発事業部において再開発事業や建替事業に積極的に参画しており、神奈川県小田原市や富山県高岡市、山梨県甲府市などにおいて、「まちなか居住」の増加と中心市街地への誘客を促進し、居住者や来街者の回遊の起点となるとともに、中心市街地の賑わい再生につながる開発を目指しています。

エネルギー事業につきましては、2013 年のメガソーラー事業への参入以降、年々発電規模を拡大しており、2021 年にはバイオマス発電事業、風力発電事業にも参入いたしました。エネルギー事業の中核を担う MIRARTH エナジーソリューションズでは、2024 年 2 月にカンボジア現地法人を設立し、同国内でのカンボジア産カシューナッツの加工事業とカシューナッツ殻を活用したバイオマス燃料化事業にも着手するなど、事業領域を拡大しつつ地域との共生を目指す取り組みを推進しています。

また、温室効果ガス排出量削減における中長期目標を設定し、グループ全社で「2030 年度までに 45%削減（2022 年度比）、2050 年度までにネットゼロ※」を目標としています。

今後も SDGs の達成に向けた取り組みを支援・推進し、持続可能な社会の実現に向けて尽力してまいります。



※2024 年 3 月 29 日発信リリース「温室効果ガス排出量削減における中長期目標改訂のお知らせ～2050 年のカーボンニュートラル実現に向け、取り組みを推進～」

■　会社概要（MIRARTH ホールディングス）

商　　号　：　MIRARTH ホールディングス株式会社
代　表　者　：　代表取締役　島田　和一
所　在　地　：　〒100-0005　東京都千代田区丸の内 1-8-2　鉄鋼ビルディング 16F
設　　立　：　1972 年 9 月
事 業 内 容　：　グループ会社の経営管理等
資　本　金　：　9,056 百万円
U　R　L　：　https://mirarth.co.jp

■　会社概要（MIRARTH エナジーソリューションズ）

商　　号 ： MIRARTH エナジーソリューションズ株式会社
代　表　者 ： 代表取締役　谷口　健太郎
所　在　地 ： 〒162-0824　東京都新宿区揚場町 1-18　飯田橋ビル 5F
設　　立 ： 2016 年 3 月
事 業 内 容 ： 再生可能エネルギー事業
資　本　金 ： 2,155 百万円
U　R　L ： https://www.mirarth-es.com/

■　会社概要（MIRARTH グリーンテック）

商　　号 ： MIRARTH グリーンテック株式会社
代　表　者 ： 代表取締役　谷口　健太郎
所　在　地 ： 〒162-0824　東京都新宿区揚場町 1-18
設　　立 ： 2023 年 6 月 30 日
事 業 内 容 ： 有機性資源によるバイオマス発電を中心にした再生可能エネルギー事業
（資源リサイクルシステムやコージェネレーションを含む）
資　本　金 ： 1 億円
U　R　L ： https://mirarth-gt.com/

■　会社概要（MIRARTH Agri Tech ）

商　　号 ： MIRARTH Agri Tech Co.,Ltd.
代　表　者 ： 佐々木　浩治
所　在　地 ： No.1159, National Road No.2, Prek Tanuo Village, Sangkat Chak Angre Leu, Khan Mean Chey, Phnom Penh, Kingdom of Cambodia.
設　　立 ： 2023 年 11 月 29 日
事 業 内 容 ： カシューナッツの栽培、カシューナッツを利用したバイオマス燃料の研究・開発・製造・販売（オペレーションはトッププランニング JAPAN 社のカンボジア現地法人 TPJC Co., Ltd.に委託）
資　本　金 ： US＄600,000（MIRARTH グリーンテック株式会社 100%出資）
U　R　L ： https://www.mirarth-gt.com/agri/

■　会社概要（トッププランニング JAPAN）

商　　号 ： 株式会社トッププランニング JAPAN
代　表　者 ： 村山　哲生
所　在　地 ： 東京都中央区日本橋小網町 3 番 14 号　茅場町 K-1 ビル 7 階
設　　立 ： 1990 年 10 月 12 日
事 業 内 容 ： 総合建設業、再生可能エネルギー事業、カンボジアにおけるカシューナッツ加工事業
資　本　金 ： 9,700 万円
U　R　L ： https://www.tpjp.co.jp/

■　会社概要（福山コンサルタント）

商　　号　：　株式会社福山コンサルタント
代　表　者　：　栄徳　洋平
所　在　地　：　福岡県福岡市博多区博多駅東三丁目 6 番 18 号
設　　立　：　1949 年 3 月 1 日
事 業 内 容　：　建設コンサルタント業
　　（道路、都市、橋梁、鉄道等における調査、計画、設計、維持管理、施工管理）
資　本　金　：　4 億円
U　R　L　：　https://www.fukuyamaconsul.co.jp

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】
MIRARTH ホールディングス株式会社
コーポレートコミュニケーション室　グループ広報課
担当：山田
Mail：gr.koho@mirarth.co.jp